

ミレーナ<sup>®</sup> 52mg 装着・除去方法レボノルゲストレル放出子宮内システム  
注) 注意—医師等の処方箋により使用することMirena<sup>®</sup>

詳細については「装着・除去方法説明書」をご参照ください。

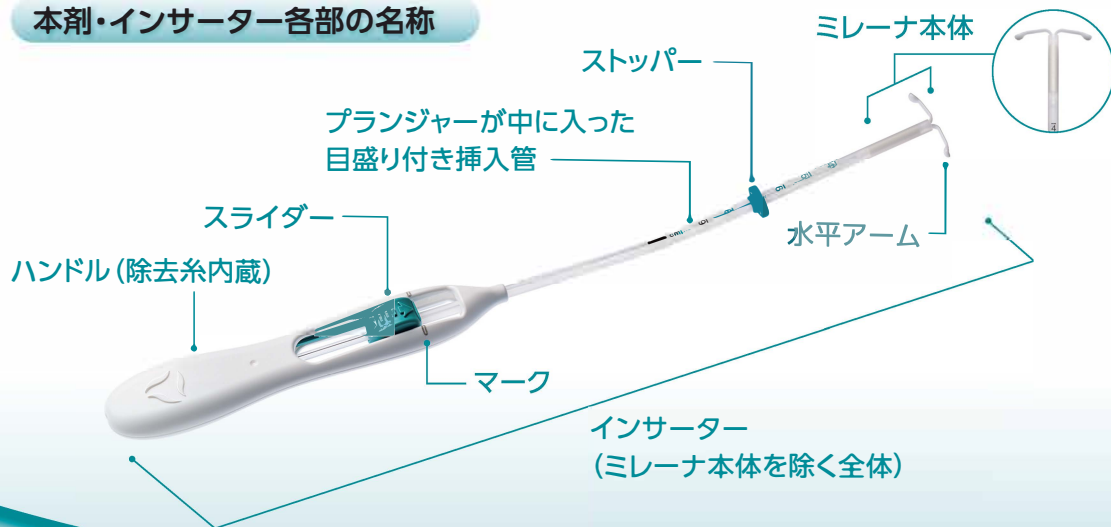
効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意につきましては、製品添付文書をご参照ください。

- ミレーナ<sup>®</sup>52mg (以下、ミレーナ) 本体は、専用インサーターにあらかじめ装着された状態で滅菌包装されています。
- ミレーナの装着は、専用インサーター (下写真) を用いて行ってください。

## 使用時の注意

- 本剤はエチレンオキサイドガス滅菌されています。
- 本字のヒートシール包装が開封前に破損していないことを確認してください。
- また、本剤は滅菌処理したディスポーザブル製品ですので、いったん装着した後、除去または脱出した場合は再度使用しないでください。

## 本剤・インサーター各部の名称



## スライダー操作 3つのPoint

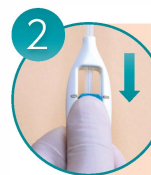


スライダーを一番上に押し上げると、ミレーナ本体の挿入管へのセットが完了します。



## 重要

このとき、スライダーを決して下方に下げないようにご注意ください。ミレーナ本体が挿入管から抜け、元に戻すことができなくなります。



スライダーの上端をマーク位置まで引き下げると、ミレーナ本体の水平アームが子宮内で開きます。



スライダーを一番下まで引き下げると、ミレーナ本体は挿入管から完全に外に出ます。

## 装着前の準備

1. 腔鏡をかけ、腔および子宮口周辺を消毒します。
2. 子宮把持鉗子で前唇をつかみ、ゆっくりと牽引し、できるだけ子宮腔をまっすぐにします。ミレーナの挿入中はこの状態を維持するために、子宮把持鉗子をそのままの状態に固定します。
3. 子宮ゾンデを子宮腔に挿入し、子宮頸管および子宮腔の屈曲方法と長さを測定します。

## 除去方法

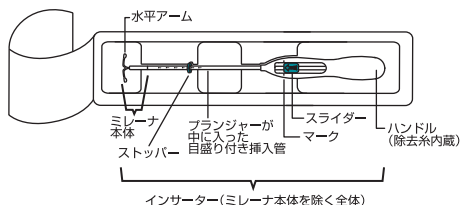
ペアン等で除去糸をつかみ、ゆっくりとミレーナを引っ張り出します。除去糸が見つけられない場合は、子宮頸管内に細いペアン等を挿入して除去糸をつかみ、除去することもできます。それでも除去できないときは、頸管の拡張が必要となります。なお、除去と同時に新しいミレーナを再装着することもできます。

# 装着方法

(注意) 開封時、破損していないことを確認してください

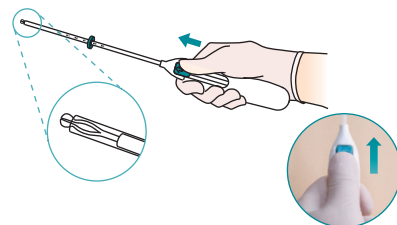
## Step 1 準備

### 1 滅菌包装の開封



まず、滅菌包装を開封します。  
滅菌手袋を装着し、無菌操作にて装着を行ってください。

### 2 ミレーナ本体を挿入管内にセット

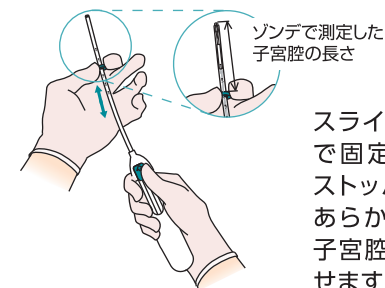


スライダーを上図の矢印のように一番上まで押し上げ、ミレーナ本体を挿入管内にセットします。

#### 重要

このとき、スライダーを決して下方方向に下げないようにご注意ください。ミレーナ本体が挿入管から抜け、元に戻すことができなくなります。

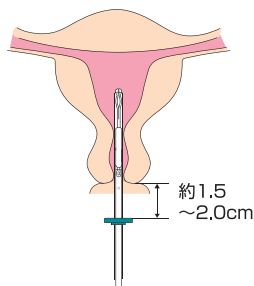
### 3 ストッパー位置調整



スライダーを一番上で固定した状態で、ストッパーの上端をあらかじめ測定した子宮腔の長さに合わせて。

## Step 2 装着

### 1 子宮口から挿入

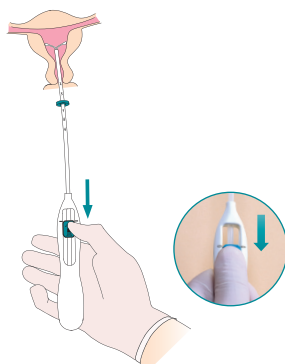


スライダーが動かないように指でしっかり一番上に固定した状態で、挿入管を子宮口から子宮内に注意深く挿入します。子宮底より少し手前で水平アームが開くようにするため、ストッパーが子宮口から約1.5~2cmの位置になるように挿入してください。

#### 重要

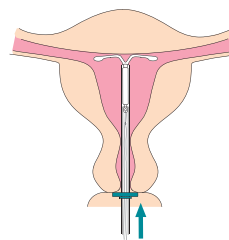
このとき、挿入管を無理に押し込まないように注意してください。また、必要な場合には頸管拡張などをおこなってください。

### 2 水平アームを開く



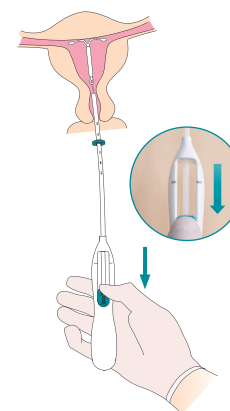
上図の状態ではインサーターをしっかりと固定したまま、スライダーの上端をマーク位置まで手前に引き下げると、ミレーナ本体の水平アームが子宮内で開きます。この状態で、水平アームが完全に開くまで5~10秒待ちます。

### 3 子宮底まで挿入



スライダーを指で固定した状態でハンドルをしっかりと持ち、ストッパーが子宮口に触れるまで、挿入管をゆっくりと押し上げます。このことにより、水平アームが子宮底に達することになります。

### 4 ミレーナ本体をリリース

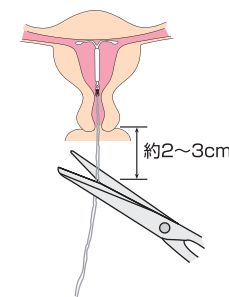


インサーターをしっかりと固定した状態でスライダーを一番下まで引き下げるとミレーナ本体が挿入管から完全に外に出ます。さらに、スライダーを一番下に固定したまま、ゆっくりと挿入管を抜きます。

#### 重要

ミレーナが正しく装着できなかった疑いがある場合には、超音波検査等で装着状況を確認してください。正しい位置に装着できなかった場合にはミレーナを除去してください。除去したミレーナは再度使用しないでください。

### 5 除去糸を切る



最後に、子宮口から約2~3cm残して除去糸を切ります。